

サンガーデン便り

令和2年10月号

館内の見どころ

竹林を囲む生垣のお茶の木が白い花が咲かせています。サザンカも咲き始めました。プランターでは紫色の草花プレクトランサスが満開です。



園芸講座・展示会の開催 (場所: 1階展示実習室)

◎「ラン展示講習会」苫小牧蘭友会

10月25日(日)、午前10～午後4時

10月の園芸作業

朝晩の気温が一気に下がります。戸外で管理していた鉢花は病害虫の有無を点検し順次室内に取り込みましょう。

☆家庭菜園 グリーンアスパラガスは、茎葉の養分が根に移行しきれいに黄化するまで待って、茎葉を刈り取ります。アスパラガスやダイコンなどの茎葉残渣は、畑の外に出し集めて堆肥にします。来年にネギやタマネギを植える予定の畑には、春のタネバエ被害防止のため、秋の内に完熟堆肥をまきスコップで深く耕しておきます。

☆鉢花・球根類 戸外で管理していた鉢花は順次室内に取り込みます。しかし、クジャクサボテンは花芽分化に5～6℃の低温が必要です。クンシランは7～8℃の低温に3週間あわせないと花茎が伸びず、葉の中で開花することがあります。このような植物は、霜よけしながら中旬まで戸外に置か、室内に取り込んだ場合は暖房のない明るい部屋でしばらく管理します。秋植え球根のヒヤシンス、クロッカス、ムスカリ、ユリは10月中に、チューリップやアイリスは11月上旬までに植えます。クロッカスは5cm、チューリップ、スイセンは10～15cmの深さに植えます。ユリは古い球根の上に新しい球根が作られます。毎年球根の高さだけ球根の位置が浅くなります。したがって、他の球根より深めの20～25cmを目安に植えます。また、4年おきに深めに植えなしてあげましょう。

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

☆観葉植物 戸外にある鉢は低温に弱い種類から室内・温室に取り込みます。取り込み後は日当たりの良い窓辺に置き、徐々に環境に慣らしながら所定の場所に移動しましょう。

☆洋ラン ラン類が花を咲かせる準備の時期なので、これからは無肥料で乾き気味の管理をします。カトレアの秋から冬に開花する品種は、シースが現れてきたら支柱を立て誘引し、鉢内を乾き気味に管理します。コチョウランは最低気温15℃で管理します。デンドロビウム(ノビル系、ギンギアナム系)は、3週間ほど5～6℃の低温にあわせ鉢を乾かす低温乾燥処理で花芽が分化します。室内取り込みを遅めたり、暖房の無い涼しい部屋の窓辺に置くと良いでしょう。シンビジウムは室内窓辺に取り込み、光と水を与えて育てます。

☆果樹・庭木 ブドウやカエデ類は落葉してから、花芽を確認しながら整枝・剪定を行います。大枝の切り戻しをする場合は、切り口に癒合剤を塗ると良いでしょう。



苫小牧の気象

10月の太平洋側は、数日の周期で天気が変わりますが、平年同様に晴れの日が多い予報です。平均気温は高め、日照時間と降水量は平年並みと発表されています。

